


質疑・一般質問

6月16日、19日、20日の本会議では、25人の議員が登壇し、市長の所信表明やJR大久保駅周辺市有地の利活用について、市の見解を求めました。また、30日には修正動議に対して質疑がありました。

発言者と質問項目の一覧は下段に、主な内容は2面から5面に掲載しています。なお、QRコードを読み取り、本会議の録画映像をご覧いただけます。



発言者一覧

—発言順— () は会派名

- 6月16日・19日・20日
- 千住啓介(自由民主党明石・代表質問)
 ①丸谷聡子新市長の施政方針
 ②帯状疱疹ワクチン接種の助成制度
 ③熱中症対策
 ④山手小学校の教育環境
- 梅田宏希(公明党)
 ①市長の所信表明
 ②市民参画による財政白書の作成
 ③女性の活躍推進
 ④医療的ケア児への対応
- 中川夏望(市民の会)
 ①丸谷市政の目指すまちづくり
 ②市民参画による財政白書の作成
 ③女性の活躍推進
 ④医療的ケア児への対応
- 竹内きよ子(明石かがやきネット・代表質問)
 ①市長所信表明
 ②放課後児童クラブ
 ③JR大久保駅南ロータリーへの複合施設建設
 ④2023年統一地方選
- 正木克幸(明石維新の会・代表質問)
 ①明石市の財政状況
 ②資産を活用した財源確保
 ③市長の議会に対する認識
- 出雲有希子(自由民主党明石)
 ①明石市の治水
 ②市民病院の建て替え
 ③市長の議会に対する認識
- 飯田伸子(公明党)
 ①新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の医療提供体制整備
 ②市内鉄道駅周辺の吸い殻等のポイ捨て防止
 ③在宅介護に対する支援の充実
 ④骨粗しょう症検診の実施
- 山中裕司(市民の会)
 ①明石の高齢者支援の充実
 ②地域支え合いの家設置
 ③大久保北部の里山の自然環境を明石の宝として次世代につないでいくこと
 ④文化の香るまち明石
- 井吉広(明石かがやきネット)
 ①市民の交流の場
 ②文化の香るまち明石
- 中村茂雄(明石維新の会)
 ①休日における部活動の地域移行
 ②公共施設のネーミング
 ③市役所新庁舎
 ④明石市新ごみ処理施設整備
- 三好宏(自由民主党明石)
 ①工場等の緑化に関する届出
 ②公共施設のネーミング
 ③市役所新庁舎
 ④明石市新ごみ処理施設整備
- 国出拓志(公明党)
 ①防災・減災対策
 ②救急安心センター事業(#7119)
 ③認知症施策
 ④文部科学省による第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」
- 黒田智子(市民の会)
 ①山手小学校の教育環境
 ②不登校と行きしぶりの児童生徒と保護者支援
 ③オーガニック給食
 ④行政手続きのオンライン化と子育て応援アプリの連動
- 林丸美(明石かがやきネット)
 ①議案第50号 令和5年度明石市一般会計補正予算(第3号) 市民全員・事業者サポート事業
 ②オーガニック給食
- 井藤圭順(自由民主党明石)
 ①災害時における本市の対応
 ②明石公園と旧明石市立図書館
 ③就学前施設
 ④明石市の教育環境
- 河村和歌子(公明党)
 ①母子健康手帳の電子化
 ②学校における「情報モラル教育」
 ③病児・病後児保育事業の進捗状況
- 金尾良信(市民の会)
 ①明石商業高校福祉科開設に向けて
 ②住みなれた地域で安心して暮らせる障害者支援
 ③福祉従事者への待遇改善
 ④明石市立明石養護学校の課題
- 宮坂祐太(明石かがやきネット)
 ①市財政のさらなる見える化
 ②本大会場周辺の利活用
 ③市長の公約
 ④山手小学校のより良い教育環境の確保
- 榎本和夫(自由民主党明石)
 ①JR大久保駅周辺市有地の利活用
 ②山手小学校のより良い教育環境の確保
 ③市長の公約
- 山下祥(市民の会)
 ①ユニバーサルで安全・安心な海岸づくり
 ②スポーツを核としたまちのにぎわい創出
 ③大蔵海岸の利活用
- 辰巳浩司(自由民主党明石)
 ①明石港東外港地区再開発
 ②明石市公設地方卸売市場の今後の方向性
- 石井宏法(自由民主党明石)
 ①本市の交通政策
 ②公職選挙法違反
- 辻本達也(日本共産党)
 ①市政の懸案事項
 ②交通政策
 ③幼稚園・保育所の防災対策
 ④公共施設のトイレに係る課題認識
- 中西礼皇(対話の会あかし)
 ①議案第50号 令和5年度明石市一般会計補正予算(第3号) 市民全員・事業者サポート事業
 ②市民の意見を聴取する方法
- 家根敦子(スマイル会)
 ①こどもを核としたまちづくり
- 6月30日
 辻本達也(日本共産党)
 ①議案第50号 令和5年度明石市一般会計補正予算(第3号) に対する修正動議

どうする本市の諸課題 大久保北部市有地の利活用 議会や市民の声を聞き方針決定

問 人口増に伴う諸課題や大久保北部市有地の利活用について、丸谷市長の認識を聞く。

答 本市は、人口の増加

により、まち全体がにぎわうというまちの好循環が拡大する一方で、学校施設の整備、明石港東外港地区の再開発、卸売市場の再整備の検討、幹線道路の整備など、多くの重要課題があると認識している。今後、議会や市民の声を聞きながら、具体的な対応方針を決定していきたい。

大久保北部市



所信表明する丸谷市長

大規模市有地

長期的な展望で

有効な利活用を

問 JT跡地など大規模市有地の活用方法について、市の見解は。

答 本市には、大久保のJT跡地や西明石の旧国鉄清算事業団用地など恒久的な利用方法が定まっていない市有地

がある。JT跡地は、市が取得後、認定ごども園および公共公益施設用地として確保した上で売却したところであり、利活用については、地域全体の公共施設の状態や必要性を踏まえて検討を進める。西明石地区は、JR西日本との協定により連携して取り組んでいる。JRは新たな駅ビル・改札口の整備や社宅用

地は、自然環境の良

い広大な土地であり、市民の貴重な財産である。SDGsの経済・社会・環境の3側面を踏まえた上で、2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として保全しようとする30by30などの考えも取り入れ、将来にわたる利活用に向けて検討を進めたい。

なお、スマートインターチェンジの設置については、現在、調査中であり、報告書を基に検討していく。

大久保駅周辺市有地

市民の意見を聞き

エリア全体で検討

問 JR大久保駅周辺の市有地の利活用について、まずは市民の意見を聞き、エリア全体として検討を進めるべきではないか。

答 JR大久保駅周辺の市有地は、貴重な財産であり、今後の活用について地域から高い関心を寄せられている。JT跡地の公共公益

施設の設置は、駅南ロータリーに限定するので



大久保駅南ロータリー

SDGsの柱の1つ経済の考え方 市内産業の発展と地域経済の活性化

問 丸谷市長は、所信表明で重点的に推進する8項目の施策を示したが、SDGsの柱の一つである経済について考え方を問う。

答 本市は、中小企業の基盤強化や円滑な事業

施設用地は、今年度はマンシヨンのモデルルームとして貸し出し、中部地区保健福祉センター用地は、令和7年度まで駐車場として貸し出している。また、築40年が経過し、老朽化が進む大久保市民センターは、行政窓口の機能以外にも会議室や地域住民の交流スペースとして活用している。今後は、必要な機能について検討していく。図書館を含む複合施設



大久保駅南ロータリー

市民意識調査

定点観測により

まちづくりに反映

問 市民意識調査を定期的に同じ手法で実施すべきではないか。

答 本市は、市民の視点

でまちづくりを進めるため、まちづくりに対する満足度や考え方、意識・行動について調査するまちづくり市民意識調査を定期的に実施しており、調査結果を長期総合計画や戦略計画の策定、進捗よく状況の検証などに活用している。

直近では2019年に住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の市民5千人に郵送で調査を実施し、うち2千人については、過去5年以内の転入者を対象とした。

今回の調査は2025年に実施し、市民のまちづくり全体に対する評価などを把握して、SDGs推進計画の検証や後期戦略計画の策定などに活用予定である。

明石に住み続けている人の定点観測についても、今後継続的な実施について調査し、検討していきたい。